

# ④公園 (1) びん沼自然公園

びん沼川のほとりに、富士見市の「びん沼自然公園」がある。

びん沼川調節池の一部として埼玉県が用意した土地を富士見市が借り受けて公園として整備、2002年にオープンした。



雑木林の中に立つ案内板

面積5・7ヘクタールの敷地のほとんどは、植樹された雑木林（「カブトムシの森」、「メジロの森」）と芝生広場から成っ

## 野趣あふれる びん沼自然公園

### 実は調節池の中、洪水時は水没



葦の茂る蛭沼（右手）



開放的な芝生広場

ている。建造物は、遊歩道の他、見晴らしデッキ、舞台となる木製デッキくらい。公園は直接川の水に面しておらず、間には葦が生い茂った蛭沼と呼ばれる湿地帯が広がる。市街地から遠い場所を訪れる人は少ないが、自然の景観と生態系を生かした野趣あふれる公園である。公園利用者も多くは知らないが、あくまでここは調節池の一部である。洪水時には水没することになる。河川敷にある公園はほとんど同じだが、留意しておく必要がある。

# ④公園 (2) 萱沼びん沼公園

船渡橋の上流、びん沼が  
大きく蛇行するあたりに川  
越市の「萱沼(かいぬま)  
びん沼公園」がある。

古墳のような小山がある。  
この公園の特徴は、何と  
いっても公園内からびん沼  
の元々の姿を見ることがで  
きることだ。船渡橋から上  
流は、調節池の建設におい

ても、景観を残すというこ  
とであまり手が加えられな  
かった。また、沼沿いには  
ネットがはられ、釣り人も  
立ち入ることができない。  
それがために、鳥、植物な  
ど生態系も

## 萱沼びん沼公園

豊かだ。こ  
こだけは、

# ここだけは元々の びん沼の姿が見られる

この公園  
は平成17年  
に開設。面  
積は約1万  
3000平方  
メートル  
とそれほど  
大きくはない。中心部に芝  
生広場がありグラウンドゴ  
ルフ場として使われている他、



案内板



公園から昔の荒川の流れがそのまま望める

鬱蒼とした斜面林  
に静かで深い色の  
水をたたえる沼  
(このあたりは水  
が流れていないよ  
うに見える)、ワ  
ンドと呼ばれる池  
の不思議な形など、  
びん沼の原初の姿  
が、よく観察でき  
る。



斜面林を通して水辺をのぞく



湿地には野生のままの植物が